

## <麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜ・帯状疱疹>

①	<b>風しん</b> ／30歳男性で未接種者ですが、接種は受けた方がよいでしょうか？
	→滋賀県では、県内に居住する妊娠を希望する女性とそのパートナー、および同居者を対象に、風しんの抗体検査を無料で実施しています。該当される場合には、無料の検査を受けて、抗体が不十分である場合は、医療機関で予防接種を受けることをお勧めしています。
②	<b>風しん</b> ／妊娠希望の女性ですが、5年前に抗体価を調べ“ワクチン不要”と言われました。第2子を希望していますが、現在も抗体価を維持していると考えてよいでしょうか？
	→5年前の検査結果で判断するのは危険です。(前回の検査を県事業で受けられた場合、今回は自費になりますが) 再度の受検をお勧めします。また、ワクチン接種の際には、あらかじめ約1ヵ月間避妊した後に接種し、その後2ヵ月間避妊するよう注意する必要があります。(併せて水痘やおたふくかぜについても抗体価の低いものについてはワクチン接種を受けられることをお勧めします)
③	<b>水痘</b> ／水痘ワクチン未接種者について、手術前に2回の接種を推奨されていますが、どれくらい間隔をあけるとよいですか？
	→最短では4週間になりますが、効果は期待できません。最低でも2～3ヵ月以上の間隔で接種を受けるのが望ましいでしょう。
④	<b>水痘</b> ／水痘にかかった場合、ワクチン接種は不要でしょうか？
	→水痘にかかった場合は、定期接種の対象から除外されます。
⑤	<b>水痘</b> ／3歳児で2回目接種を忘れていた場合はどうすればよいですか？
	→忘れていた場合、経過措置はなく任意接種になりますが接種をお勧めします。
⑥	<b>帯状疱疹</b> ／帯状疱疹ワクチンを取り扱っている医療機関を教えてください。
	→水痘ワクチンの取り扱いのある医療機関を検索してください。水痘ワクチンは米国の帯状疱疹ワクチンと本質的に同じ薬剤であると認められ、平成29年3月18日から帯状疱疹予防にも使用できることが承認されています。
⑦	<b>帯状疱疹</b> ／帯状疱疹と診断されて内服薬の処方を受けています。近々、子ども(20代)が帰省しますが、水痘ワクチン(1回)の接種を受けているのみ(未り患)です。子どもに感染しないか心配です。
	→接触感染なので患部に触れなければ感染の可能性は低いです。子どもが帰省される頃には内服薬も終了し、治癒されているのではないのでしょうか。
⑧	<b>おたふくかぜ</b> ／19歳でおたふくかぜの予防接種は受けられますか？
	→1歳以上であればどなたでも受けられますが、妊娠していることが明らかな場合、妊娠中は接種できません。ワクチン接種後、確実に抗体ができていないかを知りたい場合は、接種後6～8週間経過後に抗体検査を受けてください。1回の接種で十分な抗体価を得られれば、2回目接種はすぐには不要です。

## <麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜ・帯状疱疹>

⑨	<p><b>おたふくかぜ</b>／6歳児ですが、1歳でワクチン1回接種後に罹患しました。2回目の接種は必要ですか。</p>
	<p>→ムンプスウイルスによるものか、別の耳下腺炎だったのかで違ってきます。抗体検査で確認されるとよいでしょう。</p>
⑩	<p><b>MR</b>／年長児に2期の通知をしたところ、1期接種をうけていないことがわかりましたが、2回接種をしたほうが良いですか。また、その場合の接種間隔はどうなりますか？</p>
	<p>→2回接種がお勧めで、間隔は決められたものはないですが4週間以上あけてください。8週間以上あけるのがお勧めです。</p>
⑪	<p>20歳以上ですが、麻しん・風しん・おたふくかぜ・水痘ワクチンの同時接種は可能ですか？</p>
	<p>→可能です。ただし、副反応が出た場合、どのワクチンの副反応か確定は難しいです。</p>
⑫	<p>海外からの転入者。1歳と1歳3ヵ月時にMMRを接種していますが、MR2期を接種してもよいですか？</p>
	<p>→勧めてください。</p>